

## 『ダイヤモンド・プリンセス』 就航 10 周年を迎え長崎に里帰り寄港

プリンセス・クルーズの所有船『ダイヤモンド・プリンセス』は、5月4日(日)に長崎に寄港し、就航10周年を祝う記念セレモニーで迎えられた。同船は、2004年に三菱重工株式会社長崎造船所で建造された日本生まれの客船。今年は、就航から10年目の記念の年となる。セレモニーには、ダイヤモンド・プリンセス キャプテン ファブリッツィオ・マレスカ、株式会社カーニバル・ジャパン 代表取締役 木島榮子らが出席し、長崎市長 田上 富久氏による記念盾贈呈、『ダイヤモンド・プリンセス』が建造された年と同じ2004年に誕生した子供たちによる花束贈呈などが行われた。

『ダイヤモンド・プリンセス』は本年4月から始まった日本発着クルーズに先駆けて、総工費3千万ドルをかけた大規模改装を行った。最大の目玉は、広さが約880平方メートルの洋上最大級の日本式大浴場「泉の湯」で、屋内・屋外両方に浴場スペースが設けられている。落ち着いてリラックスできる伝統的な日本式のお風呂を提供するべく、岩やその他自然素材を用いて日本人が慣れ親しんでいる大浴場の雰囲気を出している。さらに、新設された寿司レストラン「海」では、テーブル席とカウンター席を備え、新鮮な魚介類を提供する。座席数は66席で、味噌汁、握り寿司、巻き寿司、刺身や魚介類の盛り合わせ、デザートには餡を添えた抹茶アイスクリームも提供する。日本酒好きの乗船者のために、クルーズ寄港地の地酒なども含めた多くの日本酒を味わえる。

『ダイヤモンド・プリンセス』は、2015年も東京(横浜)と神戸をホームポートとする日本発着プログラムを展開する。4か月にわたるシーズン中に、20本の日本発着クルーズを行う予定。2015年日本発着クルーズの販売開始は5月14日(水)予定。



『ダイヤモンド・プリンセス』就航10周年記念セレモニー

- 左から
- ・三菱重工業株式会社 執行役員 長崎造船所長 尊田 雅弘氏
  - ・長崎市長 田上 富久氏
  - ・ダイヤモンド・プリンセス キャプテン ファブリッツィオ・マレスカ
  - ・ダイヤモンド・プリンセス ホテル・ジェネラル・マネジャー ナイジェル・スチュワート
  - ・株式会社カーニバル・ジャパン 代表取締役 木島榮子



キャプテンから返礼品の贈呈



パルーンリリースで『ダイヤモンド・プリンセス』の就航 10 周年を祝福



長崎港に停泊中の『ダイヤモンド・プリンセス』

以上

お問い合わせは 株式会社カーニバル・ジャパンまで TEL:03-3573-3610 <http://www.princesscruises.jp>